

施設整備の基本方針

- (1) 安全で安定性に優れた施設
- (2) 環境保全対策に万全を期する施設
- (3) CO₂ の排出を削減できる施設
- (4) 再生可能エネルギーを有効活用する施設
- (5) 災害発生時においても継続したごみ処理が可能な施設
- (6) 災害発生時においてもごみの搬入が継続できる施設
- (7) 経済性(LCC)に優れた施設
- (8) 効率的なごみ処理が可能となる施設

施設概要

施設概要		プラント設備		建築設備	
建設場所	北海道根室市幌茂尻 70番地5	受入供給設備	ピットアンドクレーン方式	敷地面積	12,000 m ²
工期事業期間	・事業期間 令和7年3月25日から 令和30年3月31日まで ・設計・建設期間 令和7年3月25日から 令和10年9月30日まで ・運営・維持管理期間 令和10年10月1日から 令和30年3月31日まで	燃焼設備	ストーカ式 (全連続式)	建築面積	2,419 m ²
ごみ処理方法	焼却処理	燃焼ガス 冷却設備	水噴射式	延床面積	4,201 m ²
処理能力	44t/24h(22t/24h×2炉)	排ガス処理 設備	ろ過式集じん方式	建物高さ	GL+21.6 m
処理対象物の種類	燃やせるごみ、肉骨粉、 産業廃棄物	余熱利用設備	施設内熱利用 ロードヒーティング	煙突高さ	GL+49.8m

外観パース

●周辺環境と馴染む外観デザイン(案)

外壁色は海と空に馴染むシルバーをベースとすることで、周辺の景観と親和性の高い外観デザインとします。
 なお、現在実施設計中のためデザインは変更する可能性があります。

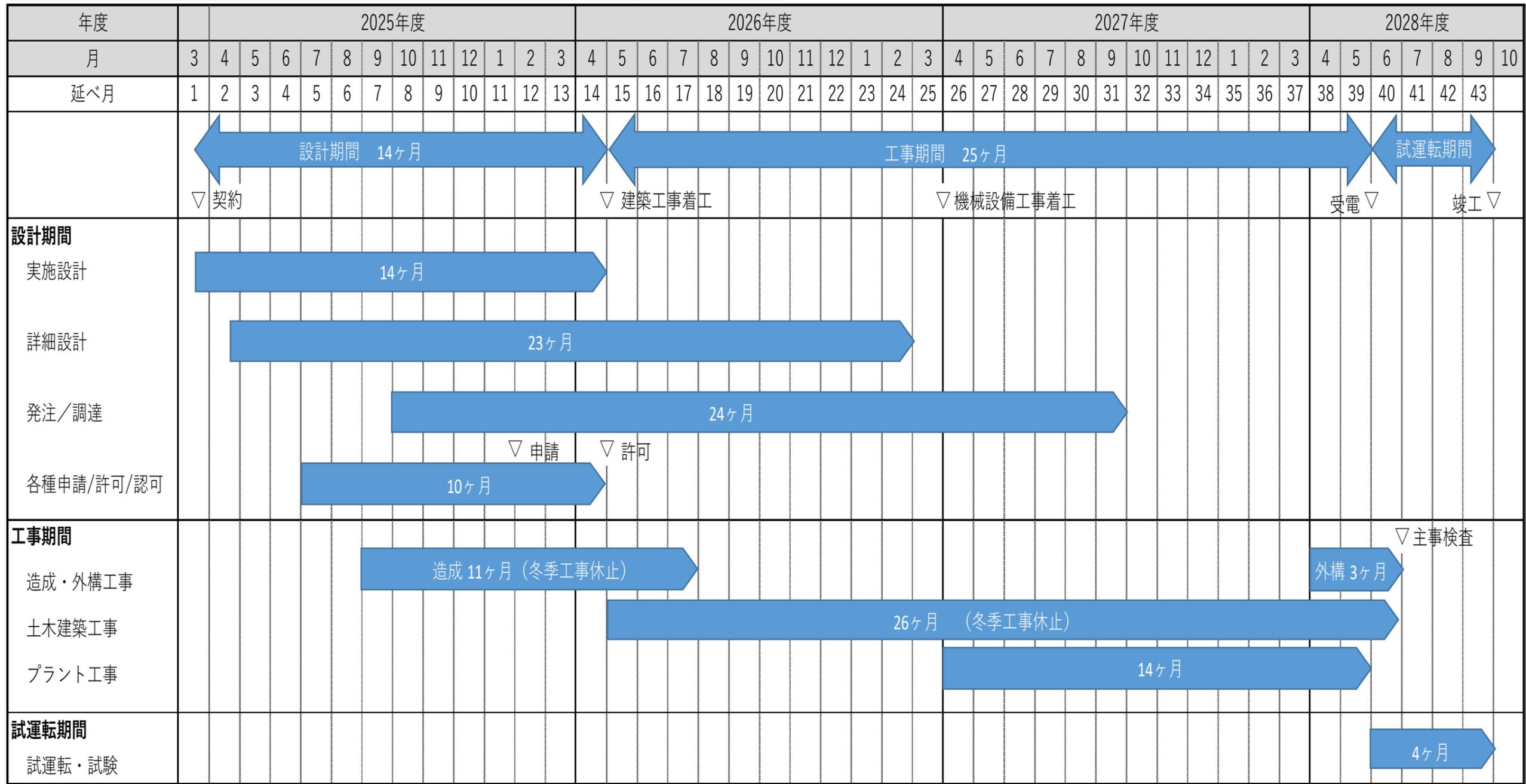


図：南西からのアイレベルパース



図：南東からの全体鳥瞰図

工事工程表



建設工事期間における周辺環境への配慮

排水への配慮

濁水処理装置の設置

- 工事排水は濁水処理装置で処理後に放流
- 放流水が自主管理値を超過した場合、放流を一時停止して、超過時の対策を実施
- 濁水が直接敷地外へ流出しないよう、敷地周囲に土側溝を設置



図:濁水処理装置設置例

粉じんへの配慮

ノンスリップマットの設置

- 洗車後の泥の再付着と建設用地周辺道路の損傷防止、滑り止めを考慮し、敷地周囲にノンスリップマットの設置

洗車スペースの設置

- タイヤに付着した泥を高圧洗浄機で洗浄し、場内からの泥の持ち出しを防止



図:ノンスリップマット設置例